

# 畜産とくトク情報

平成 21 年 4 月 27 日  
(通算 第 97 号)  
問い合わせ先  
長野県庁農政部園芸畜産課  
電話 026-235-7232  
enchiku@pref.nagano.jp

## 豚飼養者の皆さんへ ～豚インフルエンザに関する情報～

4 月 24 日、世界保健機構 (WHO) が米国及びメキシコで、豚インフルエンザ (H1N1 亜型) の人への感染事例が確認されたと発表しました。米国では 8 例、また、メキシコでは 882 例 (うち 62 例の死亡) が報告されています。

国では、検疫所において、流行地への渡行者の注意喚起及び流行地からの帰国者の発熱等確認を行い、また、動物検疫所においては、生きた豚の輸入検疫強化を図ることとしました。

なお、近年、国内での豚インフルエンザの発生は報告されておりませんので、冷静に対応していただき、引き続き飼養衛生管理基準の遵守に努めてください。

### 豚インフルエンザとは

#### 1 原因 (病原体等)

A 型インフルエンザウイルス (主な亜型は H1N1、H3N2)  
家畜伝染病予防法における法定・届出伝染病の対象外

#### 2 症状

豚集団が一斉に発病し、発病率はほとんど 100% に達します。

発熱による元気消失や食欲不振などのほか、呼吸器症状として呼吸促迫、激しい咳、鼻汁漏出など認められます。細菌の二次感染がなければ、数日間で回復し、死亡率は 1～3%、なお、二次感染が起これば、呼吸器症状は悪化し慢性化することがあります。

(1-3 日の潜伏期ののち発症、発症後 5-6 日で速やかに終息)

### 3 発生状況

国内では、平成 18 年 7 月から平成 20 年 6 月までの間、発生報告はありません。

また、現時点での発生報告もありません。

なお、平成 19 年度に実施した全国ウイルス分離サーベイランス検査ではウイルスは分離されていません。

### 4 治療法

速やかに自然治癒するため、通常治療は行っていません。

予防法にはワクチン接種があります。

### 5 人への感染性

豚インフルエンザウイルスは、通常、人には感染しませんが、直接、感染豚に接触することにより、まれに感染することがあります。

また、豚インフルエンザは、豚肉や豚肉の加工品を食べることによって感染するものではありません。適切に扱われ、調理された豚肉製品を食べても安全です。中心温度 71 での豚肉の調理により、他の細菌やウイルスと同様、豚インフルエンザウイルスは死滅します。（厚生労働省資料抜粋）

#### 豚における豚インフルエンザに関する相談

豚における豚インフルエンザに関するご相談は、最寄りの家畜保健衛生所へお願いします。

#### 連絡先

	電 話
佐久家畜保健衛生所	0267-62-4123
〃 上田支所	0268-23-1630
伊那家畜保健衛生所	0265-72-2782
飯田家畜保健衛生所	0265-53-0439 (時間外：0265-23-1111)
松本家畜保健衛生所	0263-47-3223
長野家畜保健衛生所	026-226-0923
県庁園芸畜産課	026-235-7232 (時間外：026-232-0111)